News Release

2025 年 11 月 26 日
国立大学法人九州大学
住友電装株式会社

九州大学と住友電装、ＡＩ・数理技術を活用した次世代ものづくりの共同研究推進拠点を開設

国立大学法人九州大学（総長：石橋達朗、所在地：福岡県福岡市）と住友電装株式会社（代表取締役：漆畑憲一、所在地：三重県四日市市）は、2025 年 10 月 1 日より九州大学マス・フォア・インダストリ研究所（所長 梶原健司、所在地 福岡県福岡市）内に共同研究推進拠点（「次世代ものづくりイノベーション推進拠点」）を設置いたしました。本拠点では、ものづくりの設計から生産、物流に至るまでの一連の事業プロセスの革新や最適化を目指し、次世代ものづくりに関する共同研究を強力に推進します。

■概要

住友電装の主力製品であるワイヤーハーネス※1 は、柔らかい電線の束でできており、形が変わりやすいという性質を持っています。そのため、製造工程の機械化や自動化が難しく、多くの工程で人による手作業が必要とされてきました。こうした人手への依存による不確実性は、エンジニアリングチェーンやサプライチェーン全体に影響を及ぼし、抜本的な解決が求められています。

本共同研究推進拠点では、マス・フォア・インダストリ研究所のビッグデータ・AI・最適化などの数理情報技術を活用し、学際的な連携による課題解決と新規テーマの創出を目指します。

【名　称】 次世代ものづくりイノベーション推進拠点
【設立日】 2025 年 10 月 1 日

■主な協力事項

（１） シーズ発掘と産業ニーズのマッチング
（２） 「スモールスタート・ステップアップモデル」による共同研究の効率的推進
（３） 研究成果の社会実装や若手人材育成の支援

図：研究のアプローチと課題例

九州大学と住友電装は、本拠点を通じて、ものづくりの未来を拓くイノベーションの創出と持続可能な社会の実現に取り組みます。

※1）ワイヤーハーネス

自動車などに搭載される電装部品や制御装置を接続するための部品。人間に例えると血管や神経に相当する。複数の電線、絶縁材、保護チューブなどで構成され、電力や信号を安全かつ確実に車内のすみずみにまで伝える役割を担う。

【本件に関するお問合せ先】

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所（https://www.imi.kyushu-u.ac.jp/）
Email：imi@jimu.kyushu-u.ac.jp

住友電装株式会社　コーポレート本部　総務部　広報・CSR グループ
TEL：059-354-6201
Email：sws.sm.public-relations@sws.com

以上